

福寿園だより

Vol. 72

平成30年1月10日発行



- ◆特別養護老人ホーム福寿園……… 定員100名
(うちショートステイ20名)
- ◆ケアハウスさくら荘…………… 定員30名
- ◆福寿園デイサービスセンター……… 定員42名
(うち認知症12名)
- ◆福寿園ヘルパーステーション
- ◆福寿園居宅介護支援センター
- ◆原町東地域包括支援センター

編集
発行

社会福祉法人 南相馬福祉会
福寿園広報委員会

〒975-0033 福島県南相馬市原町区高見町2-70
TEL (0244) 25-2811
FAX (0244) 25-2812
URL <http://minamisoma.ask-daiko.co.jp/>
MAIL fukujuen@chive.ocn.ne.jp



餅つき & 忘年会



恒例の餅つきと忘年会を行いました。
餅つきでは職員が中心となり餅をつき、ご利用者は掛け声で参加しました。
忘年会ではご利用者と職員と一緒に鍋の材料を切り、目の前で煮て美味しそうな香りを楽しみながら出来上がりを待ちました。会食時は上映された写真を見ながら大いに盛り上がりました。



本年も職員一同、皆様にご満足頂けるサービスを心がける所存ですので、何とぞ昨年同様のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

医療・介護の課題が山積しておりますが、職員の心を一つにすると共に皆様のご協力により、目の前の課題にひとつひとつ着実に取り組んでまいりたいと考えております。今年もよろしく願っています。

新年の
ごあいさつ

福寿園施設長

菅原 武



福寿園・さくら荘 合同芸術祭

11月13日から24日まで、福寿園とさくら荘の合同芸術祭を開催いたしました。

今年もご利用者、職員、そのご家族などから多くの作品が寄せられ、来園された方々にも大変好評でした。



11月30日「こころとからだのリラクゼーション」をテーマに、相馬広域こころのケアセンターなごみの作業療法士・西内実菜氏、臨床心理士・足立知子氏を講師に迎え、なぜストレスが問題になるか、良いストレスと悪いストレスについて等の講義いただきました。また、タッピンググタツチやボール送りゲーム、瞑想を実践し、「リラククスできた。気持ち良かった。」等の感想が多くありました。ストレスがない人は存在しないそうです。日々の生活の中で、ストレスの付き合い方、発散方法について学ぶことができ、大変有意義な研修会となりました。



職員内部研修会



イルミネーション2017



冬の楽しみと言えばたくさんありますが、その中でもご利用者の皆さんが楽しみにしているのが毎年恒例のイルミネーションです。

中庭に飾られ、夜になると点灯し非日常的な光景が目に入ります。

窓の外を眺めているご利用者は目をキラキラさせて「キレイだね。」と喜ばれていました。

各エリアには飾りつけしたクリスマスツリーも置いてあり、エリア内も賑やかです。

この時期にしか現れない光景を楽しみ、季節を感じていただくことができたと思います。



特別養護老人ホーム「梅の香」
(小高区)

今春4月の再開を目指す！

東日本大震災並びに福島第一原子力発電所事故により6年10ヶ月間休止となっていた小高区の特別養護老人ホーム「梅の香」を平成30年4月に再開することになりました。ただし、職員の確保が困難なことから、20床程度の再開になる予定です。

ご利用者の受付につきましては、平成30年2月1日より、

福寿園(原町区) ☎25-2811
担当：天野

で開始いたします。
今後ともご支援を賜りますよう、
よろしくお願い申し上げます。

いつもありがとうございます
どうぞいます

寄付 (9月16日～12月15日)

◎江上 博次様 (原町区雫) 寄付金

◎久保川輝芳様 (原町区仲町) 寄付金

◎内藤 一様 (原町区矢川原) 寄付金

ボランティア (9月16日～12月15日)

*福寿園デイサービスセンター

◎傾聴ボランティア いちご会様

◎マジック 原町マジック研究会様

◎軽介助 鈴木 良子様

*ケアハウスさくら荘

◎マジックショー 原町マジック研究会様

◎歌の集い (第2水曜日) みなみ地区福祉委員会

◎出前講座 舟山 正和様



こんにちは
原町東地域
包括支援センター
です!

男性のための
料理教室

12月13日(水)に道の駅南相馬にて『男性のための料理教室』(家族介護教室)を開催しました。講師に福寿園の管理栄養士の但野美佐氏を迎え、「介護食を作って食べてみよう!」をテーマに、調理のコツを参加者のみなさんに伝授していただきました。

調理に慣れ親しんでいる方、そもそも家事は奥さん頼りだよと笑顔で語られている方など様々でした。

調理方法だけでなく便利な調味料の紹介などもあり、大変ためになったとの感想のほか、みんなと一緒に調理ができて楽しかったとの感想もいただき、調理を通じた交流の場も提供できたかなと感じております。

今後みなさんの参考になる介護教室を企画していきますので、ご参加のほどよろしく願います。



本日(12月13日)のおしながき

- ❖ お雑煮
へお米団子入りの吸物へ
- ❖ 鮭の味噌マヨ焼き
へフライパンで簡単に作れる
ホイル焼きへ
- ❖ ほうれん草の白和え
- ❖ リんごの白和え



編集
後記
明けまして
おめでとーございませう



年末の忙しい日々が過ぎ、平成30年の幕開けです。大晦日から日付を一日跨いだだけなのに、厳かな空気漂う元日。昨日と今日、普段なら大きな違いを感じないままに過ごすのに、この時ばかりは特別ですね。ご存知の方も多いでしょうが、「元日」は一年の最初の日(一月一日)のことで、「元旦」は元日の朝のことというのだそうです。

「旦」の字は、太陽が地平線から出るさまを表した漢字だからだとか。さて、今年の干支は「戌(いぬ)」ですが、本来の読み方は「じゅつ」。親しみやすくしようと後世の人が十二支に身近な動物を当てはめ、あてられたのが「犬」。十二支中十一番目の干支です。「昔、元日を迎えるにあたり、神様が動物たちに自分のところへ挨拶に来るように言いました。一番先に到着したのは鼠(ネズミ)。犬(戌)は途中で申(猿)と大喧嘩。仲裁に入った鶏(酉)と同時に神様の元へ到着しました。そして申、酉、戌という順で十一番目の干支におさまりました。」というお話があるそうです。時にはこんな昔話に思いを馳せるのも一興ですね。

結びに――
「皆様にとつてこの一年が幸福に満ちた年でありませう、心よりお祈り申し上げます。」